

生徒会あいさつ運動

あいさつ運動の様子

コロナ禍で物理的な距離（ソーシャルディスタンス）を意識しながらの生活が続く今だからこそ、あいさつを通じて心の距離を縮めていこうと、Web校内放送による生徒会長の呼びかけで、生徒会本部役員主催のあいさつ運動が展開されています。毎週水曜日の朝8時10分から、楠公通り側とプール側の門付近で清々しい挨拶が交わされています。



目と目を合わせて挨拶をすることは、互いの存在を認め合っていることになり、登校時や始業時などの節目節目にあいさつをすることで気持ちを切り替えることもできます。自らすすんであいさつができるようになっていきましょう。

英語を使って視野を広げていこう！



現在島本町では、文部科学省の教育課程特例校制度を受けて、英語教育の推進に取り組んでいます。中学校では英語の授業時数を増やして、ALT（外国人講師）とともに授業づくりを行っています。また町の英語検定の検定料補助制度（3級以上）も活用し、今年度も学校でも英検を実施する予定です（新型コロナウイルス拡大の状況等によっては実施できない場合もあります）。

高校入試において主に英検2級以上の資格を持つ受験者には優遇制度があり、英検資格の重要性がますます高まっています。英検補助制度を有効利用し、積極的にチャレンジしてください。すでに申し込み用紙は配付済みです。詳細は英語科教諭まで問い合わせてください。

いごちアンケートより ～保護者のみなさまへ～

先日はアンケートへのご協力ありがとうございました。

アンケートの記述欄からは、春先の臨時休業期間中から学習面での心配や感染症予防への不安、新しい学級での友人関係について、生徒がSNSを利用する機会が増えたことによるトラブルへの不安などが見られました。

学校が本格的に始動する中で安心いただいたものもありますが、引き続き不安の解消に向けて努力していきたいと考えています。すでに三者懇談などでお話できていることあると思いますが、今後も何か気になることがございましたら、担任や生徒指導担当など、学校に相談ください。

SNSに関するトラブルは生徒指導部においても危惧しているところです。今後も生徒に対しては、SNSの利用に関するマナーやルールの啓発活動、さらには危険性の周知を継続して図っていきたいと考えています。ただ、SNSの具体的な利用に関しては、ご家庭におけるルールの設定や管理がトラブルの回避に不可欠です。学校からプリントなど配付の折には、しっかりとお子様と話しあっていただくなど、よろしくお願い致します。

（生徒指導担当）

学習は順調に進んでいます！

春先の臨時休業期間の発生により、昨年度の1年生理科（現在の2年生）で地学分野の単元に未履修が生じていましたが、6月の学校再開以降速やかに授業を行い、履修を完了しています。また全ての教科において、計画通りに授業時数を確保し順調に履修が進んでいます。3年生の受験についても問題はありませんので、安心してしっかりと予習復習をするなど学習を進めていきましょう。

また、春先の臨時休業期間中に配布しました教材プリント等の課題に関しましても学校再開後の学習評価に反映させております。

ICTを活用した授業実践

6月の学校再開以降、各教科において、一層ICTを効果的に活用することで、より理解しやすい授業をめざしています。画像や音声といった多くの情報の提供が可能となり、正確な図形なども提示することができることで、生徒の関心や意欲がこれまで以上に高まることが期待されます。

今後は生徒1人一台のタブレットが整備される予定で、これまで以上に積極的かつ協働的な双方向性のある学習活動（主体的・対話的で深い学び）の実現が可能となります。



朝読書の推進

本校では8:30から、朝の読書活動を実践しています。学校生活の始まりに朝読書に取り組むことで、気持ちが落ち着き、学業に集中できる生徒が増えています。また活字離れが叫ばれて久しいですが、朝読書をきっかけに日常の読書習慣へと発展し、世界を広げるにつなげていきます。図書室にも出向いて、色々な本に出会ってほしいと思います。



教育実習生が来ています

8月27日（木）から、本校卒業の大学生が教育実習に来ています。今年度は英語科・宮野由梨さん（3年英語・3年A組担当）、理科・野瀬夏鈴さん（2年理科・2年D組担当）、保健体育科・森川裕生さん（3年保健体育・3年C組担当）の3名です。英語科は2週間、理科と保健体育科は3週間の教科実習と学級実習を行います。みな、将来教師をめざして奮闘中です。どうぞよろしくお願いいたします。

